SNOWBUSTERS SKI TEAM

SNOWBUSTERS SKI TEAM

SNOWBUSTERS スキーチーム　基本理念

2024シーズン報告

＜　スノーバスターズ　スキークラブについて　＞

- ミッション　　何をする組織か？　　クラブの基本的な方針・理念
- ビジョン　　何を目指すか？　　将来実現したいクラブの目標
- バリュー　　どんな価値観を持つか？　　クラブの原則・本質的な価値観

＜スノーバスターズ　ミッション（活動理念＞

雪のある地域、無い地域、健常者、身障者を問わず、スキースポーツを通じて、

青少年の育成に主眼を置き、ジュニアから一貫した指導体系に基づき、

技術・意識・人間性を作り上げ、世界で戦えるスキー選手を育成する。

SNOW BUSTERS

＜スノーバスターズ　ビジョン（目的＞

メイドインジャパンで世界と戦える選手を作り出す。

世界で通用する環境を整え、世界を意識できる選手層の厚みを増す事で、

WC・オリンピック・パラリンピック・デフリンピックでの表彰台を狙う。

SNOW BUSTERS
ALPEN SKI RACING TEAM

＜スノーバスターズ　バリュー（価値観）＞

- 挨拶で始まり、挨拶で終わる！
- 何事にも誠実に取り組む！
- いつも情熱を持って！
- 卓越するまでやり切る！
- やっぱり根性が一番！
- チームワークを大切に、みんなで頑張ろう！
- もちろん楽しく！！
- いつも元気に！

SNOW BUSTERS
ALPEN SKI RACING TEAM

＜スノーバスターズ　クラブメンバーの心得＞

- チームミッションに基づき、チームバリューをメンバーの一人ひとりが意識することで、必ずチーム・そして自分自身のビジョンを実現させよう！！
- 年上を敬い、年下の面倒を見る事で、一人の人間として成長しよう！
- 驕らず、謙虚に、そして常にチャレンジしよう！！
- 勝つ意欲より重要なのは、勝つために準備する意欲！！
- いちばん大切なのは、覚悟を決める事！！

SNOW BUSTERS
ALPEN SKI RACING TEAM

SNOWBUSTERS SKI TEAM

SNOWBUSTERS スキーチーム2025

活動詳細

SNOWBUSTERS
2025

＜カテゴリーによるチームの差別化＞

チームとして、ユース世代の育成を強化する為、カテゴリー別にチームをはっきり区別してトレーニングを行う。

区分けは、小学生チーム・中学生チーム・FISチーム・トップチーム

＜コーチのカテゴリー固定＞

各カテゴリーに担当コーチを配置し、担当チームを責任もって舵取りをし、サポートコーチはその時々で手薄になるカテゴリーを　サポートする。

担当コーチは以下の通り

・ヘッドコーチ	富井正一
・小学生チーム	高橋将也
・中学生チーム	峯村和則
・FISチーム	富井正一
・サポートコーチ	松居文智・山本治・生形剛男・高橋和花菜

SNOW BUSTERS
ALPEN SKI RACING TEAM

SNOWBUSTERS
2025

＜登録料＞

年間メンバー　　￥24,0000
（夏季・冬季のTR費フリー）

シーズンメンバー　　￥17,0000
（11月1日～5月末までのTR費フリー）

大学生FISメンバー　　￥13,0000
（夏季・冬季のTR費フリー）

各メンバー登録、主要大会引率が可能です。

冬季の大会サポート時はサポート費1日/￥２０００と、引率経費が別途かかります。

SNOW BUSTERS
ALPEN SKI RACING TEAM

SNOW BUSTERS

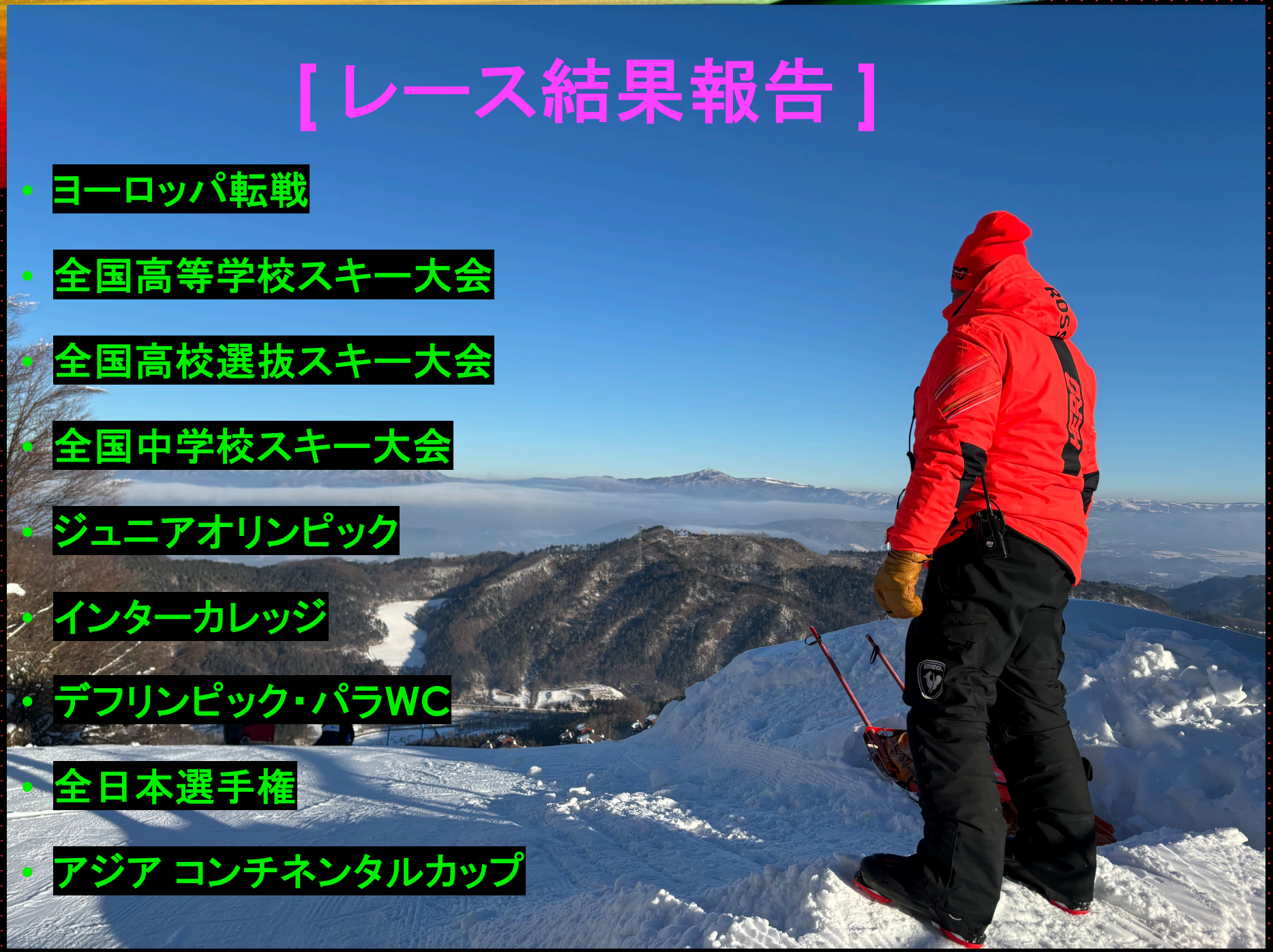
2024シーズン報告

[2023-24シーズン活動報告]

5月	フィジカルトレーニング　スタート
5月20日	チーム総会
6月1日～25日	トップチーム　フランス遠征　スキーテスト
8月	夏合宿3回実施（陸上TR）
10月	トップチーム　欧州遠征　TR＆Race
11月	国内チーム　雪上トレーニングスタート（軽井沢）
11月	中国遠征・FISレース
12月	国内レース転戦
1月	コンチネンタルカップ　アジア大会　転戦（中国・韓国・日本）
2月	各世代　タイトルレース
3月	全日本選手権

[レース結果報告]

- ヨーロッパ転戦
- 全国高等学校スキー大会
- 全国高校選抜スキー大会
- 全国中学校スキー大会
- ジュニアオリンピック
- インターカレッジ
- デフリンピック・パラWC
- 全日本選手権
- アジア コンチネンタルカップ



EUでの転戦結果

WC（AUT)フラッハウ	渡邊愛蓮	DNF		
EC(AUT)ツェーラムヅエー１	富井雪奈	DNF	渡邊愛蓮	36位
EC(AUT)ツェーラムヅエー２	富井雪奈	DNF	渡邊愛蓮	37位
FIS(AUT)オブダッハ	富井雪奈	2位	渡邊愛蓮	3位
NJR(AUT)パストゥルン1	渡邊愛蓮	優勝	天野ひかり	18位
NJR(AUT)パストゥルン2	渡邊愛蓮	優勝	太田朱里 9位	天野ひかり 18位
NJR(AUT)ホッホクリメル	富井大作	11位		

＜全国高等学校スキー大会＞

女子大回転

49位　林田優希　　神奈川　　横浜雙葉高校

79位　山田紗羽　　長野　　長野俊英高校

男子大回転

16位　高橋駈琉　　長野　　長野俊英高校

29位　橘　優太　　福島　　会津若松商業

55位　片山航大　　鳥取　　鳥取城北高校

84位　渡辺琳太郎　　愛知　　豊田南高校

女子回転

49位　林田優希　　神奈川　　横浜雙葉高校

男子回転

2位　高橋駈琉　　長野　　長野俊英高校

＜全国高校選抜スキー大会＞

女子スーパーG

10位　林田優希　神奈川　横浜雙葉高校

50位　山田紗羽　長野　長野俊英高校

子大回転

24位　林田優希　神奈川　横浜雙葉高校

35位　山田紗羽　長野　長野俊英高校

女子回転

37位　林田優希　神奈川　横浜雙葉高校

男子スーパーG

5位　富井大作　長野　長野俊英高校　２年

男子大回転

4位　富井大作　長野　長野俊英高校　２年

<全国中学校スキー大会>

男子大回転

31位　　浦　優斗　　富山　　魚津東部中学3年

男子回転

18位　　浦　優斗　　富山　　魚津東部中学　3年

80位　　渡邊琉生　　愛知　　豊南中学校　2年

<インターカレッジ>

男子GS	3位	中村拓幹
女子GS	優勝	渡邊愛蓮
男子SL	9位	深澤崇晴
	11位	戸谷　椋
女子SL	優勝	渡邊愛蓮
	8位	天野ひかり

<全日本選手権大会>

男子回転

17位	中村拓幹	日本大学
18位	深澤崇晴	明治大学

女子回転

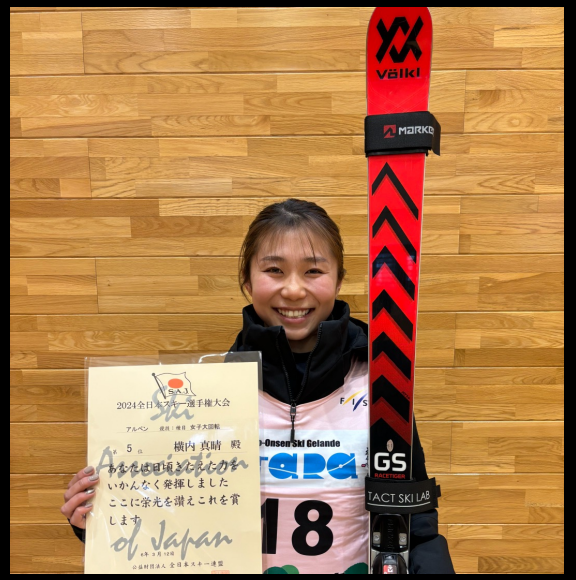
2位	渡邊愛蓮	東海大学
19位	太田朱里	法政大学

男子大回転

11位	中村拓幹	日本大学

女子大回転

5位	横内真晴	サンリン



<デフスキー　デフリンピック>　トルコ

男子大回転

2位　　村田悠祐

＜ジュニア世界選手権＞　フランス

女子大回転

37位　　渡邊愛蓮　　東海大学

女子回転

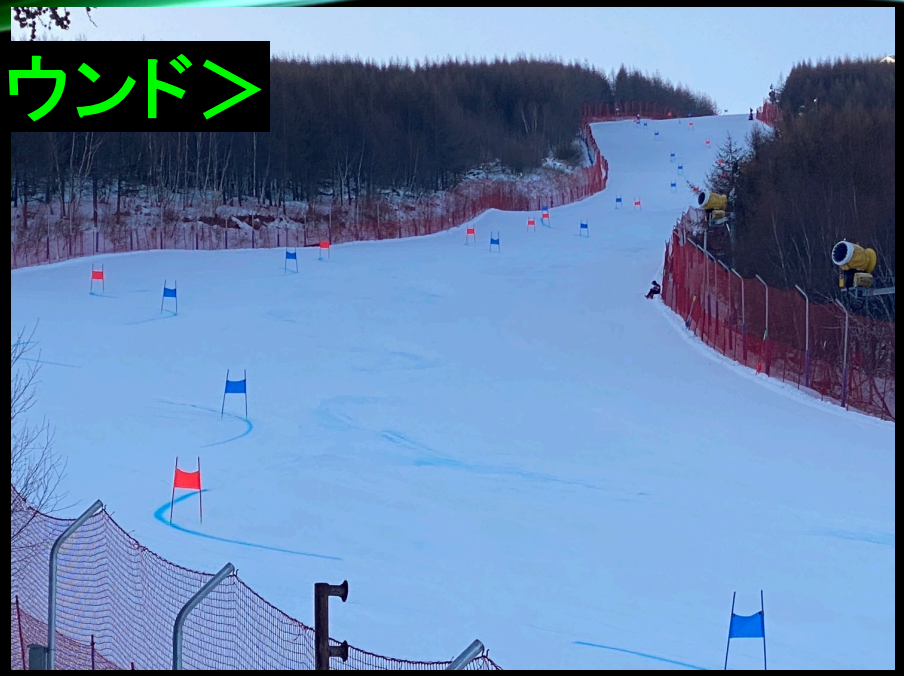
22位　　渡邊愛蓮　　東海大学

＜パラ ワールドカップ＞　スイス

男子滑降

13位　　小池岳太　　JTB

＜アジア コンチネンタルカップ中国ラウンド＞



女子大回転第１戦

2位　　渡邊愛蓮　　東海大学

女子大回転第２戦

11位　　横内真晴　　サンリン

女子回転第１戦

優勝　　渡邊愛蓮　　東海大学

女子回転第２戦

3位　　渡邊愛蓮　　東海大学

<アジア コンチネンタルカップ　韓国ラウンド>

女子回転第３戦

9位　　富井雪奈　　ホクトスキークラブ

女子回転第４戦

9位　　富井雪奈　　ホクトスキークラブ

女子回転第５戦

優勝　　渡邊愛蓮　　東海大学

女子回転第６戦

優勝　　渡邊愛蓮　　東海大学

4位　　富井雪奈　　ホクトスキークラブ

<日本シリーズ　菅平ラウンド>

女子大回転第6戦

2位	渡邊愛蓮	東海大学
10位	横内真晴	サンリン

女子回転第7戦

4位	渡邊愛蓮	東海大学

女子回転第8戦

4位	富井雪奈	ホクトスキークラブ
7位	渡邊愛蓮	東海大学

女子総合順位

2位	渡邊愛蓮	東海大学

[2024-25シーズン活動予定]

５月	フィジカルトレーニング　スタート　月2回フィジカルトレーナーサポート
６月２日	チーム総会
６月６日～28日	トップチーム　フランス遠征　スキーテスト
10月	トップチーム　欧州遠征
11月	国内チーム　軽井沢雪上トレーニングスタート
11月	中国遠征・レーススタート
12月	国内レース開幕
１月	コンチネンタルカップ開幕
２月	各世代　タイトルレース開催
３月	全日本選手権

2024シーズンの振り返り

●＜ユースチーム＞

●今季はコーチのカテゴリー固定を行い、ユースは小学生と中学生に分けて強化を行った。

●スキーの技術的な部分や、フィジカル強化に関しては一定の成長が感じられた。

●中学生は全体的に、技術的な部分よりも、まだまだ気持ちの強さが足り無いと感じた。

●周りに流されず、自分の意思をハッキリもってトレーニングに向き合う必要がある。

●小学生もウェイトトレーニングを取り入れ、早い段階からフィジカルを強化する。

2024シーズンの振り返り

- ＜ジュニアチーム＞

- 今季は技術的な成長が見られた選手が多い反面、レースが続くためにシーズン中にフィジカルが落ちてしまった選手が多く見受けられた。
- FEC/NCにフォーカスするメンバーと、FIS/NJRにフォーカスするメンバーに分かれての活動が必要と感じた。
- シーズン中でも、積極的にフィジカルトレーニングの時間を作り、チーム全体でフィジカル強化を継続してゆく気持ちを共有する必要がある。
- メンタル面を含め、大事なところで勝負できない様子が多く見られた。

2024シーズンの振り返り

●＜カレッジチーム＞

●人数が最大のチームとして、夏からフィジカル強化を行うことが出来た。

各地のレースで、数多くの優勝と表彰台を獲得し結果を残してくれた。

●女子の活躍が目立ったが、男子にも期待したい。

●大学カテゴリーの枠を超えて、もっと大きなレースでの活躍を期待する。

●上のカテゴリーへ積極的にチャレンジしなければならない選手が多く見られ、このチームからトップチーム入る選手の排出が求められる。

●フィジカルトレーナーが東京で活動してるにも関わらず、活用しない選手が多いので、もっと活用して欲しい。

2024シーズンの振り返り

- ＜トップチーム＞

- 今季の目標の1つであった、コンチネンタルカップのタイトル獲得は叶わなかったが、優勝3回、最終戦まで総合・種目別タイトルを争い総合2位と渡邊選手の成長が見られた。
- もう1つの目標であった全日本選手権のタイトル獲得を逃した。
- 渡邊選手SL種目では2位、横内選手GS種目5位と、あと一歩でタイトルを取れる戦いが出来たが、FEC同様にここ一番の勝負で、気持ちの弱さが出たように思える。
- パラの小池岳太選手は、夏からの取り組みが成果に繋がりつつあり、パラWC DH13位と頑張りを見せてくれた、シーズン途中の怪我が痛かった。
- デフの村田悠祐選手は、しっかり貯めてきた地力を初挑戦の世界デフリンピックで発揮し、堂々の銀メダルを獲得した！トップまで僅かの差だったのが残念だが、今後は目標を金メダルに設定して頑張ってほしい。

[2025シーズン　目標]

＜ユースチーム＞

・全国中学校スキー大会　入賞
・ジュニアオリンピック　入賞

＜ジュニアチーム＞

・インターハイ　優勝
・世界ジュニア出場

＜カレッジチーム＞

・インターカレッジ　優勝・入賞4名
・トップチーム3名以上昇格

＜トップチーム＞

・ワールドカップ　30位以内
・アジア・コンチネンタルカップ種目別タイトル獲得
・アジア大会　メダル獲得
・パラWC入賞
・デフ世界大会優勝

2025シーズン活動予定

トレーニング内容

フィジカルトレーニング・ウェイトTR・自転車TR・ピスラボTR・インラインTR・他

ピスラボTR	７月１３日～
夏合宿①	７月３１日～８月４日
夏合宿②	８月１７日～８月１９日
夏合宿③	９月２１日～９月２３日

冬季活動拠点

- トップチーム及びFISチーム　　菅平スキー場・野沢温泉スキー場
- ユースチーム　　野沢温泉スキー場・さかえクラブスキー場（交渉中）

菅平に活動拠点施設を設ける予定

SNOW BUSTERS